

平成28年 第7回 定例

摂津市教育委員会会議録

開催日時 平成28年7月20日（水） 午後2時00分開会
午後2時40分閉会

開催場所 摂津市役所 本館3階 301会議室

付議事件

議案番号	件名	審議結果
41	「摂津市民図書館等協議会委員の任命の件」	承認
42	「平成29年度使用摂津市立義務教育諸学校教科用図書、平成29年度使用学校教育法附則第9条関係教科用図書採択の件」	承認

出席者

委員 長 委員長職務代理者	大矢優子 福元 実	教育総務部参事 総務課長	東角泰典 溝口哲也	総務課長代理 兼総務係長	藤原英昭
委員 委員	齊藤公男 山手知榮子	子育て支援課長 次世代育成部参事	木下伸記	子育て支援課長代理 兼子育て支援係長	湯原正治
教育 長 教育総務部長 次世代育成部長	箸尾谷知也 山本和憲 前馬晋策	兼こども教育課長 学校教育課長 学校教育課参事 兼課長代理 教育支援課長 兼教育センター所長 生涯学習課長	小林寿弘 野本憲宏 奥野友紀 撰田裕美 柳瀬哲宏	こども教育課長代理 生涯学習課長代理 兼安威川公民館長 総務課係員	浅田明典 伊部貴雄 窪 秀昭

委員長 ただいまから、平成28年第7回教育委員会定例会を開催いたします。本日の署名委員は福元委員長職務代理者です。よろしくお願いいたします。

本日の付議事件は2件、報告事項が4件ございます。

それでは、議案第41号、「摂津市民図書館等協議会委員の任命の件」について、生涯学習課から説明をお願いします。

生涯学習課長 議案第41号、「摂津市民図書館等協議会委員の任命の件」について、ご説明申し上げ承認を求めるものです。

【以下、議案書等により説明】

委員長 説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問等がございますか。特にございませんので、議案第41号、「摂津市民図書館等協議会委員の任命の件」については承認いたします。

では、続きまして議案第42号「平成29年度使用摂津市立義務教育諸学校教科用図書、平成29年度使用学校教育法附則第9条関係教科用図書採択の件」につきまして、教育支援課より説明をお願いします。

教育支援課長 議案第42号「平成29年度使用摂津市立義務教育諸学校教科用図書、平成29年度使用学校教育法附則第9条関係教科用図書採択の件」について、ご説明申し上げ承認を求めるものです。

【以下、議案書等により説明】

委員長 説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問等がございますか。19ページ以降の資料についても、説明をお願いします。

教育支援課長 19ページ以降の資料は文部科学省が教科書採択の事務処理についての通知を行ったものになっております。今年度は高等学校の採択の年にあたっておりますので、それにつきましても含まれております。この通知を基に、29ページ以降の大阪府からの通知がありまして、小中学校の採択としては本年度と同一のものを使用する

ということが書かれております。

委員長 33ページ以降の資料には公正確保の徹底等についての注意事項が出されていますが、その件につきましても説明をお願いします。

教育支援課長 昨年度から教科書採択の公正確保についての報道がありましたので、それを受けて、改めて公正確保の徹底を図るという内容での通知です。この通知に関しては4月の校長会等を通じて小中学校に周知し、教育支援課で留意事項についてまとめた資料を作成し、説明をしました。

委員長職務代理者 今年使われている教科書について、学校現場から何か意見は出ていますか。

教育支援課長 特に不都合であるなどの意見は出ていません。新しくなりました教科書を中心として、各学校で教科同士の連携をして、授業研究を行っております。

委員長 60ページの6-1-2の教育委員等への教科書見本の提供についてですが、摂津市では「①自宅・職場に送付するなど、教育委員等全員に全種類を提供している」を行っているので、適正に行っていると思います。

他にございませんので、議案第42号「平成29年度使用摂津市立義務教育諸学校教科用図書、平成29年度使用学校教育法附則第9条関係教科用図書採択の件」については承認いたします。

では、次に移ります。

報告事項(1)事業実施に伴う後援等名義の使用許可について、総務課より説明をお願いします。

総務課長 [事業実施に伴う後援等名義の使用許可について説明]

委員長 説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問等はございますか。特にございませんので、次に進みます。(2)平成28年度6月までの問題行動等の報告について、学校教育課より説明をお願いします。

ます。

学校教育課長 [平成28年度6月までの問題行動等の報告について説明]

委員長 説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問等がございますか。

委員長職務代理者 1件目の事案についてですが、学童保育で起こっているということで、担任は状況をつかみにくいのではないかと思いますのですが、学童保育の指導員はこの事案について、どのように話されているのでしょうか。

子育て支援課長 この件につきましては、加害児童に学校から指導する際に、学童保育の指導員も同席しています。学童保育の指導員には、何かある度に学校とお互いに連携をしていくよう今一度伝えました。

委員長職務代理者 学童保育の指導員も一緒に入って指導されたということで安心しました。学童保育でもいろんなことが起こると思いますが、できるだけ学校と一緒に指導の場に学童保育の指導員もいることが大事だと思いますので、よろしくお願いします。

山手委員 1人ひとりの子どもに対して、学童保育と学校で連携して、対応できるようお願いしたいと思います。また、地域の方々の協力も欠かせないものだと思います。学童保育の帰りに限らず、下校の時にも、いじめか遊びか、わかりにくいものを見かけることもあります。もし、地域の方々がいじめと感じられた時は、見守る気持ちで、注意や声掛けなどをしていただければと思います。

委員長 この事案で、ガムテープを口に巻かれたということを知りまして、これだけはやってはいけないと思いました。口や鼻をふさぐこと、首を絞めること、頭からビニール袋を被せることなど、命に関わるようなことは絶対にしていけないと子どもたちには教えていかなければいけないと思います。ただ、子どもは何をするか予測できないので、その都度注意していくしかありません。以前、子ども会で、ある子どもが神輿を引くためのロープを自分の首に巻いて引っ張ろうとするということがありました。もし、その状態で引きず

られるようなことがあれば、首が締まってしまうので、あわてて注意をしました。こういうことから、子どもたちにはひとつひとつこれだけはしてはいけないということを教えていかなければならないと思いました。

山手委員

テレビなどの影響で危険なことを遊びでしてしまうことが多いと思いますが、委員長が仰るように、その都度、危険な行為であることを伝えていかなければならないと思います。

委員長

対教師暴力については、いずれも先生に注意されて、それに反抗し、暴力に及んだということですが、全体的に増加傾向にあるのか、ある特定の子どもが繰り返しているのか、いかがでしょうか。

学校教育課長

一概には言えないですが、自分の身の回りのことでイライラして反抗している子もいれば、感情のコントロールがうまくできない子どももおりますので、状況に応じて、学校は対応しております。

委員長

大半の生徒は先生から注意されると素直に聞くということですね。

山手委員

最後の事案についてですが、友人が加害生徒に注意したということですが、注意をできる生徒がいるということは頼もしいことだと思います。その後、注意した生徒が仕返しをされたというのはなかったのでしょうか。

学校教育課長

仕返しがあったということはないです。

次世代育成部長

今回のいずれの事案についても言えることですが、日頃からの情報交換や信頼関係づくりが大事であると思います。私自身、学校に勤務していた時に、学童保育に対して、学校のルールも学童保育のルールとして同じように守ってほしいとお願いしたことがあります。その時、学童保育からも、学童保育のルールでもこういったことがあります、学校のルールと共通しているのでしょうかという話になりました。このようにお互い情報交換をして、子どもたちが生活するのに戸惑わないようにするのが重要であると思います。

また、教師に対して、キレる子どもは増えている印象があります。ただ、どの教師に対しても、キレるのではなくて、日頃からよく話したり、自分のことをよく知ってくれている教師に対してはキレることが少ないと感じています。子どもに対しては、いかに相手を理解しているか、一貫性を持って対応しているかが求められています。学校にもこういうことが大事であることを伝えていきたいと思っています。

委員長 学校では特に気になる子どもについてはケース会議にかけることもあります。そういう情報も学童保育に伝えていただければ、連携がうまくいくと思いますので、よろしくお願いします。

山手委員 学童の様子を学校に伝えることで、その子の全体像が理解できるかもしれませんので、連携をお願いしたいと思います。

委員長 では、次に移ります。
報告事項（3）平成28年度教育委員学校園所訪問まとめについて、学校教育課より説明をお願いします。

学校教育課長 [平成28年度教育委員学校園所訪問まとめについて説明]

委員長 説明が終わりましたが、何かご感想等はございますか。

山手委員 小学校の低学年では背中を丸くしている子どもがいたりして、聞く姿勢が悪い子もいたのですが、まだ学校生活に慣れていないので、仕方ないのかもしれません。しかし、全体的に落ち着いていたクラスが多く、みんな授業に集中できていたと思います。

齊藤委員 今回の訪問では、支援を要する児童、不登校、問題行動や虐待等について、問題が起こってからではなく、普段から関係者による情報交換を定期的に行い、課題の早期発見、早期解決ができるよう各教員の能力向上に取り組んでおられることを知り、大変心強く感じました。

委員長職務代理者 小学校低学年では教室に先生が2、3人いて、手厚く指導されて

いると思いましたが、ただ、施設設備について、廊下からトイレの中が見えてしまう状態ですので、検討をお願いしたいと思えます。

委員長

小学校と中学校の連携がより進んでいるという印象を受けました。小学校から中学校に上がって、突然しっかり座れるようになるというのも難しいものですが、ある学校では、小学1年生から学級補助の先生が率先して、姿勢が悪い子には、一人ずつ声をかけていくというのを実践していたのがよかったと思えます。学校によっては小小連携がもっと進めばよいというところもありました。

正雀保育所の民営化についても保護者からそれほど不安の声が出ていないということでよかったと思えます。

今回の訪問では、同じ中学校区内のところもありましたので、わかりやすくよかったです。

次に進みます。(4) 各課事業日程報告について、総務課より説明をお願いします。

総務課長

[各課事業日程報告について説明]

委員長

説明が終わりましたが、何かご質問・ご意見等はございませんか。ご質問等がないということですので、以上で、本日の案件は全て終了いたしました。これもちまして、本日の定例教育委員会議を終了いたします。ご苦勞様でした。